

科 目 名	介護過程演習Ⅱ【介護福祉コース】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	加 藤 稔 子						
開 講 年 次	3	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	（ねらい）個別の事例を用いて介護計画立案に取り組み、「その人らしい」生活の継続を目指す。 知識・技術の統合を目指す。そのため、利用者主体や生活支援の視点づくりを目指す。 （概要）介護過程の実践的展開として、介護福祉実習で担当させていただく利用者の介護計画立案に取り組む。また随時、個別指導を取り入れながら進めていく。						
授 業 の 到 達 目 標	利用者主体や生活支援の視点を反映させた介護計画を立案することができる ①知識・理解 ・介護過程の流れや意図を説明できる ②思考・判断 ・利用者の生活ニーズについて、生涯発達、基本的欲求、生活環境の視点をを用いて分析することができる ③関心・意欲 ・利用者の言葉、表情、行動から言葉にならない意を見つつけようという意思をもつ ④態度 ・利用者の生活ニーズについて自ら主体的に考える ・ケア現場（実習施設）の指導者や教員の指導およびアドバイスを受ける姿勢を身につける ⑤技能・表現 ・生活ニーズと支援方法について他者にわかりやすい言葉で説明できる						
学 習 方 法	講義 演習 グループワーク						
テキスト及 び参考書等	【テキスト】必要に応じてプリント等配布する 【参考書】「介護過程入門」「介護過程演習Ⅰ」で使用した教科書						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度							
受講者の発表	◎	◎		◎		20	
授業への参加度							
その他	◎	◎	◎	◎		80	
合 計						100	
(表中の記号 ◎評価する観点 ○評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション						
第 2 週	情報分析の方法①						
第 3 週	情報分析の方法②						
第 4 週	情報分析の方法③						
第 5 週	情報分析の方法④						
第 6 週	情報分析の方法⑤						
第 7 週	課題の明確化						
第 8 週	支援目標の設定						
第 9 週	支援方法の検討①						
第 10 週	支援方法の検討②						
第 11 週	支援方法の検討③						
第 12 週	介護計画立案①						
第 13 週	介護計画立案②						
第 14 週	介護計画立案③						
第 15 週	介護計画立案④						
第 16 週							
備 考	この科目の受講対象者は2年次に行われる介護実習ⅠBの履修を終えた学生となります 【事前学習】実習で取り組んだワークシートの内容について、疾病や心身機能など専門知識の確認を行う。 【事後学習】授業で取り組んだワークシートに関して、調べ学習などにより内容を深める						